

進路ジャーナル最終号

卒業
おめでとう!

青森県立森田養護学校
進路指導部 No.12 (高卒)
令和4年3月10日発行

高等部卒業生のみなさんおめでとうございます

卒業生ならびに保護者の皆様におかれましては、御卒業、おめでとうございます。それぞれの進路決定において、本校の進路学習が少しでもお役に立てましたでしょうか。これまでの産業現場等における実習等へのご理解・ご協力もありがとうございました。これからの新しい生活が充実したものになることを期待しております。

高等部3年生 卒業後の進路先



【就労継続支援 B 型事業所・生活介護事業所】

進路先	サービス	人数
社会福祉法人あーると はたらびーた	生活介護	2名
特定非営利活動法人 あいうえおの会 就労継続支援センターひまわりの家	就労継続支援B型	2名
有限会社サンライズ トライアルセンターあさひ	就労継続支援B型	1名
有限会社大裕 チョコエルム	就労継続支援B型	2名
社会福祉法人拓心会 就労センター ステップ1	就労継続支援B型	1名
一般社団法人謙心会 拓	就労継続支援B型	1名

【一般企業・就労継続支援 A 型事業所】

進路先	業務内容	人数
株式会社帆の風 五所川原事業所	データ入力及び軽作業 (商品のデータ入力、クリーニング、梱包作業 倉庫内の業務及び軽作業)	1名
生活協同組合コープあおもり 浪岡物流センター	庫内作業 (保冷箱の点検・拭き取り・移動・セット他)	2名
株式会社 伊徳 いとく浜の町店	グロサリー部門 (商品の袋詰め、加工、値付け、陳列、接客等)	1名
イオン東北株式会社 イオンつがる柏店	販売員 (惣菜等の加工、パック詰め、品出し、売り場内の清掃等)	1名

【卒業後に関わるワード】

アフターケア

卒業後、3年間は、アフターケアを行います。進路先への定着を図り、信頼関係を保つことが目的です。卒業生の様子を伺い、問題があれば必要に応じて対応します。何かありましたら、ご家庭からも学校へご連絡下さい。

相談支援事業所

障害者やその家族が、さまざまな福祉サービスを利用しながら、地域の中でその人らしい暮らしを続けていくために、あらゆる相談を受け止め、常に本人の立場に立って、「望んでいることは何か」「何を支援すればよいか」「支援をするときに地域の社会資源はどんな状況か」など、さまざまな視点をもって、本人を中心に、家族、支援者、行政等とネットワークを構築しながら行う支援です。

卒業後、本人または家族に大きな変化などがあり、サービスの利用内容について相談したい場合は、相談支援事業所へお問い合わせください。

障害者就業・生活支援センター（なかぼつ）

障害者の職業生活の自立を目的として、雇用や保健、福祉、教育などの地域のさまざまな関係機関と連携して、障害者の住む地域で就業面と生活面の両方における一体的な支援を行う機関です。

就労面での支援は、主に「働くこと」に関する相談支援と、障害者それぞれの障害特性を踏まえた雇用管理について事業主にアドバイスするなどです。

生活面での支援は、障害のある人が仕事をしながら安心して生活を送れるように、規則正しい生活を身に付けたり、毎日働ける体力を付けるなど、日常生活の自己管理や健康維持に関するアドバイスをを行い、時には、主治医と働くことについての相談も受けています。

——令和3年度 内定式及び内定者研修会——

去る、3月9日に内定式が行われました。

内定をもらった高等部3年生の5名の生徒は、緊張した顔で校長先生から内定通知書を受け取りました。

決意発表では、社会人として、職業人としての意気込みを見せつつも、どこか不安な様子も見られました。

校長先生からは「森田養護学校のスローガンである、『太陽に向かってひまわりのように』という言葉のように、どんどん上を目指してがんばってください。ひまわりの花言葉には未来を見つめてという意味があるそうです。ちょっと苦しいときや辛いときにも楽しい、明るい未来へ向かってがんばってください。応援しています。」と激励の言葉をいただき、大きな海原へ出て行く決意を新たにされたようです。

2月下旬には内定式に先立ち、内定者研修会も行われました。働く上で覚えておきたいこと（労働法）や社会人としてのマナーなどについて学び、社会人としての自覚を深めました。

それぞれ、就職先は違いますが、森田養護学校の卒業生として、後輩たちの希望の星になれるよう、それぞれの進路先でがんばってくれることと期待しています。

